



# 明るく 正しく 健やかに

寿都小学校 学校だより  
令和5年度 第5号  
令和5年8月31日発行

## 「あなたならできる!」「フレフレ、寿小っ子!」

### ～レジリエンスの向上を目指して～

校長 前田 敦子

酷暑の中、2学期が始まりました。道内の学校では、熱中症事故防止のため、臨休や午前授業の措置を取るところも多くありました。本校では、全教室エアコン整備という恵まれた環境にありますが、それでも暑さ指数(WBGT)に応じて、外や体育館の遊び、体育の授業を行わないなど、この2週間は、子供たちの安全に注意を払いながら教育活動を行いました。まだ、残暑は続きそうです。ご家庭でも、体調に十分お気を付けください。

さて、始業式は、どの教室も黒板いっぱいに描かれた担任からのメッセージでスタートしました。長期休業明けは、生活リズムの変化から心身の調子が崩れてしまう子も少なくありません。「少しでも、楽しい気持ちで2学期をスタートさせたい」という担任の思いが子供たちの笑顔につながり、元気あられる初日となりました。



2学期は、引き続き主体性を育みつつ、レジリエンス(しなやかに立ち直れる力)の向上を目指していきたいと思えます。7月に実施した学校評価の児童・保護者・教職員アンケートの結果をもとに、教職員で、今後、子供たちの伸ばしていきたい力を話し合ったところ、「99の成功よりも1の失敗を気にしてしまう子供が多いのではないか」ということが話題になりました。子供たちが主体的に進むためには、失敗はつきものです。失敗することも経験として学び、次の一步の原動力にすることで、自らの成長につなげてほしいです。

元テニスプレーヤーの松岡修造さんは、常にポジティブで熱く、強い心の持ち主というイメージですが、ご本人の著書(弱さをさらけ出す勇気:講談社)の中で、ご自身のことを、「苦しくなるとすぐに物事をネガティブに捉えて、「できない」と思ってしまう心の弱い人間だ」と言っています。

試合で自分が不利になると「もう ダメ」とあきらめてしまい、コーチに叱られることもたびたびあったとか。そんな中で、「無理、ダメ、もうできない」という自分の心が聞こえたら「できる!」と言い聞かせることを、何度も繰り返していくうちに、本当に「できる」と思うようになり、「性格は変えられなくても、心は変えられるんだ」ということに気づいたそうです。自分の弱さに気づき、弱さとして認めることができている。それはむしろ、「成長している」という証拠なのだ。

松岡さんは、こうも言っています。「できる」には、大きなパワーがある。周囲のみんながあなたを信じるパワー。あなた自身が自分を信じるパワー。そして、無理・ダメ・できない状態からの脱出にチャレンジしていくパワー。

「僕だからできる!」「私だからできる!」「フレフレ、自分!」

2学期も、子供たちへ、保護者・地域の皆様のたくさんの応援をお願いします。

「あなたならできる!」「フレフレ、寿小っ子!」

#### 【教育目標】

自分を伸ばし 広い心でがんばり通す 寿小の子

- ・よく考え、進んで学ぶ子 「知」
- ・明るく思いやりのある子 「徳」
- ・強く、たくましい子 「体」

#### 【今年度の重点目標】

自分の言葉で伝える 自分らしく学ぶ

## 挑 戦

第2章

～自分を信じる力～

# 森・川の自然を満喫

5年生宿泊研修 in 黒松内

8/24(木)～25(金)の2日間、5年生は潮路小の5年生と一緒に宿泊研修へ行ってきました。

1日目は黒松内ブナ林の散策やまき割り、火おこし、棒パン作りを行い、日常では味わうことのできない活動に班で協力し合いながら取り組んでいました。

2日目は川での体験活動に取り組みました。ウェットスーツに身を包み、川の流れに身を任せながら浮いてみたり、水中の生物を探してみたりするなど、楽しく活動しました。

この2日間、自然の中での活動を通して、思いっきり自然の恵みや楽しさを感じることが出来ました。潮路小学校の5年生との新たな出会いや仲間との豊かで充実した体験を日常生活や来年の修学旅行に活かしてほしいと思います。あつ～い2日間お疲れ様でした。



## 夏休み作品展 ～図書コーナー前に展示～

夏休み中に作った作品を図書コーナー前に展示しています。力作がたくさんあり、子供たちのがんばりが作品からとてもよく伝わってきます。休み時間になると、

子供たちが作品の前に集まり、じっくり鑑賞したり、実際に動かして遊んでみたりするなど、楽しんでおります。保護者の方々にも作成に向けて子供たちから相談があったと聞いています。いつもありがとうございます。9/7(木)～9/19(火)までウィズコムでの夏休み作品展に各学級3点ほど展示されますので、機会があればご覧ください。



9/22(金)9:30～11:30にスクールカウンセラーさんが寿都小学校に来校されます。

す。

保護者との面談・・・お子さんのことでお話し聞いてみたい。子育てのこときいてほしい・・・。  
子どもとの面談・・・困っていることのお話を聞いてほしい・・・。  
2時間という限られた時間ですが、面談のご希望があれば教頭(00-0000)までご連絡ください。



# 全国学力・学習状況調査の結果より

4月に6年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の詳細な結果が来ました。一人一人の状況がデータとして分析されたものとなっていますので、今後の指導に生かせるようにしていきたいと思います。また、調査結果から学校全体として、下に記された課題をそれぞれの学年のどの学習内容で重点的に取り組んでいくかを分析しています。学校の学習だけでは、定着しきれないこともありますので、家庭学習（宿題）でも引き続き、保護者の皆様にもご協力をよろしくお願いいたします。

## 【国語】

- 無回答なく、最後まで粘り強く取り組みました。
- 【話す・聞く】ことの領域がよくできていました。

☆子ども達が「書く」経験をできるだけたくさんするように、各学年の発達段階に合わせた活動を取り入れていきます。⇒条件（字数や指定された言葉を入れて）に合わせて書くことも取り組んでいきます。

☆「漢字」「文法」などの知識について、こまめに復習する機会を設定していきます。

【令和5年度出題問題より】漢字の正答率があまり高くはありませんでした。同音異義語の問題ですね。

・ いがいに雑草が生えてきて、とてもこまりました。⇒以外？意外？

・ きかんは 7月1日から15日まで⇒期間 機関 器官 気管・・・

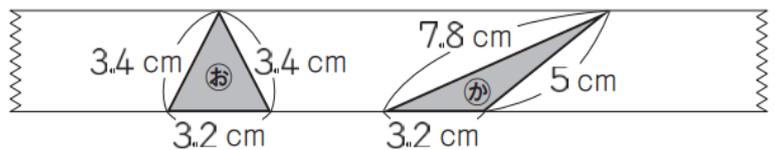
詳細については、個人結果票の配布・学校評価結果配布の時にも見ていただければと思います。

## 【算数】

○基礎的・基本的な力の定着がうかがえました。

○グラフを読み取る力がついてきました。

☆子ども達が「式と言葉で」という条件があっても、「式だけで説明してしまう」「言葉を書かない」こともある。「週末の宿題」「1時間の終わりの問題」「朝学習」などで「算数の説明問題」に触れる機会をつくっていきます。



①と②の面積について、選んだ理由を言葉や式で書く。

- ① ①が大きい
- ② ②が大きい
- ③ 同じ
- ④ 高さがわからないから比べられない

## コラムスマイル

**レジリエンス**とは、「ストレスやプレッシャーから回復するための力」

### 家庭と

レジリエンス力を高めるための学校の取組を発信していきます。家庭でも同じ方向で向き合ってくれと🌱

### 地域と

9月5日(火)CS定例会で「レジリエンス」についての熟議を行う予定です。

いつ？どの場面で？子供たちのレジリエンス力を高められるか？

失敗から学ぶ

よさをふりかえる

個の成長を

肯定的な反応

失敗してもOK

時には遠くから見守る



夏休み中の研修で「いつ？どの場面で？子供たちのレジリエンス力を高められるか？」について先生方で話し合いました。日常や授業では…。運動会などの行事を通して…。様々な場面での子どもたちの様子を思い浮かべながら研修を行いました。その中で、「学校内だけではなく、やはり、ご家庭でも、地域でも、レジリエンス力を高める学校の取組を発信して、協働体制で育んでいくことが大切だね」という意見が出ました。家庭でも地域でもできることを一緒に考えて、これからの子供たちに欠かせない力の育成にご協力をおねがいします。